令和5年度　西日本シニアソフトテニス選手権大会参加にあたっての留意事項

１ 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること

　・新型コロナウィルス感染症に感染し、自宅療養期間にある場合。

　・体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合)。

２ 参加者シートの提出について

 ・提出を求めない。

３ 参加者が大会に参加する際の留意点

1. 参加者は大会開始(受付)前に検温をすること。
2. 周囲の人との距離については、大声を伴わない場合は、人と人とが触れ合わない間隔を保ち、大声を伴う場合は、前後左右の身体的距離を最低１ｍ空けること。

※ただし、激しいプレーにより呼気が激しくなった場合は、感染予防の観点からは、少なくとも２ｍの距離を空けること。

1. マッチ終了後の選手間での握手は禁止とすること。
2. 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは行わないこと。
3. ペア等とのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
4. 選手間の距離を一定間隔保ち応援するよう努力すること。
5. 観戦者については、「密」にならないように、一定の距離を保って観戦すること。
6. 用具、用品（ラケット、タオル、ウェア等）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと
7. マッチ終了の度に、こまめな手洗いを行うこと。
8. 飲食については、指定場所以外で行わず、最低１ｍの距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと。加えて、指定場所は換気を十分に行うこと。
9. 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
10. 会場において発生したゴミは、各自で必ず持ち帰ること。
11. 大会終了後 1 週間以内に新型コロナウィルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無について該当者に報告すること。(開催県事務局にも報告)

４ マスクの着用について

個人の判断が基本であり、原則不要。

但し、次の場合には、特別な事情がなければマスクを着用すること。

・人との距離（目安 2ｍ）が保てず会話をする場合

・受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話する場合

※ 熱中症予防のためにマスクを外すことは構わない。

※上記の点について協力を得られない場合は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあるので注意すること。

ソフトテニス大会等の開催における感染拡大ガイドライン

(公財)日本ソフトテニス連盟　2023年2月25日改定版より作成